

# 留学報告書

2024 年度 交換留学 松本葵

## 大学や町の様子

私は江原大学に留学していました。江原大学は韓国の中でも上の方にありキャンパス自体は春川市にあります。春川市は、全体的に山や自然が多い場合で旅行とかで行くソウル市内とは違う雰囲気が楽しめ、日本人も少ないので語学力が伸びます。春川はタッカルビが有名でソウルで食べるよりとても美味しいです。江原大学は大学内がとても広くて1周するのに40分くらいかかります。色んな所に学食がありどこもとても美味しいです。特に運動場の近くにある学食のサラダは週3で通うほど大好きでした。江原大学は緑豊かでとても過ごしやすし、旅行であまり行くことないか留学生活にはお勧めです。

## 授業

私は大学の授業と語学堂に通っていました。大学の授業は1学期は外国人向けの授業をとっていました。外国人向けの授業は先生がとてもやさしく、日常生活に使える韓国語教えてくれます。2学期は韓国人と同じ授業を取りとても難しかったけど先生が優しく教えてくれたので楽しかったです。テストはほぼないです。発表が特に多いです。語学堂は2級から4級まで通いました。語学堂では色んな国の友達と授業を受けて韓国語オンリーなのでとても勉強になります。語学堂も先生がとても親切でフレンドリーなので積極的に発言することもできるようになりました。語学堂は中間と期末のテストがありますが、しっかり復習してれば大丈夫です。

## 生活や寮について

私は大学の寮に住んでいました大学から出て30分くらい歩いた山の上の寮に1年住んでました。寮は1室2名でお風呂とトイレが同じで1人1つのベット、机、荷物入れがありました。レンジは4階と6階にあります。冷蔵庫はないので外食が基本的になります。冬になるとバルコニーが冷凍庫くらい寒くなるので須古井くらい買いだめはできるようになりました。洗濯機はb1に3台あります2台は洗濯機で1つは乾燥機でした。

留学当初は天理の友達がたくさんいて休みがあったらみんなで遊んだりしていました。4月くらいに大学の日本語学科の人達と交流したときに2人と韓国人友達が出来ました。平日は韓国人とよくカフェに行ったりしました。天理の友達がいなくなってからは韓国人や語学堂の友達とよくごはんやカフェに行って遊んだり各国の文化に触れたりしました。12月くらいから天理の後輩と初めて会い、いろんなことを一緒に年越しをしました。同級生のような関係になり、留学を通して他学年とも仲良くなれました。

週末や休日がないもない日は春川を歩いて散策したりしていました。ソウル市内にときはカフェ巡りやショッピングをしたりしました。留学にきて初めて韓国で推しのライブに行き、チムジルバンにも行きました。ライブはとても楽しかったし、チムジルバンは思っていたのとは、少し違ったがとてもいい経験になりました。

#### 留学を終えて

留学前は授業などの発言がとても苦ってだったが留学で語学堂に通って積極的に発言できるようになりました。毎日遅刻せずに学校に行き3回も皆勤賞をとりました。毎日早寝早起きを頑張りました。私の目標は留学中に韓国人の友達を作る。2人韓国人の友達が出来ました。日本に帰ってきても連絡をしています。留学をして行く前より断然に韓国語がわかるようになったし、色んな国の方々と話して文化がこんなにも違うことがわかったし、初めての一人の生活に両親のすごさを知りました。当たり前に戻ってご飯があり、洗濯物が終わっていたのが、留学にきてすべて一人でするときにとても実感しました。留学してとてもいい経験になりました。

#### アドバイス

留学したいと少しでも思ったら半年でもいいのですべきだと思います。留学はとてもいい経験になるし、語学を学ぶ上で現地に行って沢山の吸収できるものがあるので留学はおすすめです。私は留学でいい経験をしたし、色んな考えができるようになりました。